

慶人かんど

慶人会の
モットー

健康を維持し
仲間との友愛に努め
社会に奉仕しましょう



智伊神社・比布智神社境内の清掃活動

年末の12月28日に智伊神社の清掃を行いました。8時から境内の清掃を始め、その後、参道に移り約1時間の清掃を終えました。今年比布智神社の氏子である会員2名にも参加していただき、総勢25名での奉仕作業となりました。最後に宮司さんからお礼の言葉とお菓子、お茶をいただきました。



智伊神社を清掃していただいた皆さん

翌29日には比布智神社の清掃を行いました。比布智神社は昨年、周りの木が伐採されたことや、毎月第一日曜日に境内を掃除されているので、11人という少人数でも予定の時間に作業を終えることができました。智伊神社、比布智神社とも広い境内がともきれいになり、新年を迎える準備のお手伝いをする事ができました。たくさんの方に参加していただきましたありがとうございます。



比布智神社を清掃していただいた皆さん

第37回出慶連スポーツ大会

出雲慶人会連合会主催の4ブロック(中央・南部・西部・北部)対抗スポーツ大会が11月11日に出雲ドームで開催されました。神門慶人は、古志、神西、長浜地区とともに西部地区に属しています。西部チームは9競技中4競技で1位と健闘し、2位に50点差をつけ総合優勝しました。



白寿を迎えられた方に
出慶連からお祝い品を贈呈
(敬称略)

神西康久	(嘉儀)
山本伊和子	(嘉儀)
勝部房男	(浅柄)
山本光	(両下)
林慶二	(沖中)
三木典子	(嘉儀)

さらに、まとまった盛大な応援により「応援特別賞」もいただきました。左の写真で、皆さんの前で西部チームの旗を振りながら音頭を取っているのが、応援特別賞の立役者である長浜慶人会会長の進藤英一さんです。



**高齢者も楽しんだ研修会
芦渡北クラブ**

11月5日に当クラブ内の本郷文化会館で研修会を開催しました。研修会の開催場所、内容は高齢者会員でも参加できることを配慮しており、今年も高齢者会員を含め21名で開きました。

昼食をはさんで、神門うぐいす会の懐かしい歌を聴いたり、唄ったり、また室内ゲームのスカットボールや輪投げで少し体を動かし、にぎやかなひと時を過ごしました。



**軽体操と昼食の会を実施
芦渡南クラブ**

11月18日、芦渡南クラブでは神門コミセンにおいて研修会を実施しました。参加者16名でフレイル予防の軽体操を実施した後、特注のお弁当で昼食をとりました。近所同士であつても、久しぶりに顔を合わせる方も多く、話は弾み、尽きることがありませんでした。様々な事情で遠くへ出かけることは難しくなっていますが、来年以降も集まって語り合う機会がもてたらと考えています。



**ペタンクと昼食会を開催
知井宮西クラブ**

知井宮西クラブでは役員会を開き、9月27日に室内用の「ペタンク」のトーナメント戦を神門コミセンで実施することにしました。みなさんに参加を呼びかけたところ16名の参加がありました。最高齢97歳の方をはじめ90歳以上の方が4名参加されました。ゲームは勝負がかかっているので大変盛り上がり、皆さん真剣に取り組んでいました。97歳の方はとても上手で皆感心していました。ゲーム終了後、参加者全員に賞品を渡し、懇談を兼ねながらの昼食会をしました。懇談の中で「楽しかったので、またゲーム等をやってみたい」との意見がたくさん聞かれ、大変有意義な研修会となりました。



**救急時の対応について研修
神門町クラブ**

1月20日、研修会「救急時の対応について(応急手当等)」を開催しました。出雲消防署救急救命士の森様を招き、集会所で15名の参加者にて開催し、色々な注意事項等を学び、有意義な研修会となりました。

そして、後半には神門の音楽サークル「かなん風Ep」の方にお越し、研修会に花を添えていただきました。幼き頃の童謡の演奏もあり懐かしく楽しい時間を過ごしました。



文化祭へ「ぜんざい」出店 〓 壮年部 〓



11月9日に神門地区総合文化祭がありました。文化祭への神門慶人会としての参加依頼を今年度も受け、「ぜんざい」で地区の皆さんをおもてなしすることにしました。
前日に小豆を煮て、一晩寝かせ当日に再度味を調整します。「ぜんざい」は小豆で味が決まります。



当日、女性部員の方たちと、器の熱湯消毒からだんごの粉をこね湯がくところまで、さすがベテラン主婦、手際のよいこと。開店までに準備万端整いました。お客さんが次々といらっしゃるようになってからは忙しくなりましたが、「美味しかったよ」の声に嬉しいおもてなしとなりました。準備した70食が2時間で完売となりました。

神門慶人会軽スポーツ大会



第14回神門慶人会軽スポーツ大会を2月15日に神戸川小学校体育館で開催しました。参加者56名が輪投げ、ミニボウリング、スカットボール、ゲールゲームと公開競技のモルックを、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく競技しました。



上位入賞者は次のとおりです。

〈男性の部〉

優勝 藤原 朝雄 (芦渡南)

二位 松田 健一 (芦渡北)

三位 山根 健一 (知井宮北)

〈女性の部〉

優勝 石橋 千恵 (芦渡南)

二位 高見 都 (芦渡北)

三位 林 千枝子 (芦渡北)

救急救命講習会

1月13日に四絡コミセンで救急救命講習会が開催され、神門地区から2名が参加しました。市消防本部の森 優介さんから、心肺蘇生の手順等について指導がありました。心臓や脳に血液を送るための胸骨圧迫は骨折の心配をすることなく強く行うこと、心室細動を止めるためのAEDの必要性はAEDが判断するのでためらわずに使用することなど。

出雲市の2025年の救急車出動件数は7948回で過去最高とのこと。また、大規模医療機関に恵まれている出雲市でさえ、病床満杯で搬送先を探すのに時間がかかることがあるそうです。傷病者の命を救うためには、その場に居合わせた私たちが救命措置を行うことが大切であることを改めて感じた講習会でした。



胸骨圧迫は強く行う

保育園で餅つき

12月25日に神門第二保育園で行われた餅つきに、慶人会から8名が手伝いに行きました。卒園者である高校生も2名助っ人になっていました。5臼の餅を保護者とともにつき、ひと臼ごとに最後は園児がかわるがわる小さな杵で仕上げました。そして、つきあがった餅を園児たちが歓声を上げながら小さく丸めました。



餅をつく家庭はほとんどないと思いますので、べったんべったんつく餅つきの音や、柔らかいつきたての餅の感触は、園児にとって貴重な体験になったことと思います。終わってからの、つきたてのお餅をおいしくいただきました。



新会員募集

神門慶人会では、新会員を募集しております。

*対象年齢 60歳以上
*年会費 1500円

令和7年度・物故者
ご冥福をお祈りします

須田千枝子 様 (町北)
浅津 節子 様 (西下)
梶谷 晴己 様 (北組)
布野 節代 様 (嘉儀)

ご寄付御礼 (2月末まで)

香典返しとして () 内は故人
大野 明子 (靖) 様 (保三)
布野 敏孝 (節代) 様 (嘉儀)
ご遺族からのご厚志に深く感謝を申しあげますと共に、故人のご冥福をお祈りします。

編集後記

第154号「慶人かんど」をお届けしました。慶人会では、たくさんの方々の分野で活動しております。子ども達との交流、高齢者見守りまで多くの世代を活動範囲としています。超高齢者時代にとって「慶人会」はその重要性をますます増しています。

令和7年度の諸事業の実施にご協力いただき感謝いたします。